

令和8年度 千船病院産婦人科専攻医 募集要項

(1) 千船病院産婦人科専門研修プログラムが求める医師像

当院は年間2,400件の分娩、多数のハイリスク妊娠管理、産婦人科救急、婦人科手術等を行うハイボリューム施設の1つです。他施設と比較し経験症例数は多いですが勤務は忙しいのが特徴です。その中で専攻医として知識や技術を受身では無く、自主的に磨くことができる医師を求めます。多忙な勤務環境だからこそ医療安全をより意識し、多数の医療関係スタッフ（事務職員を含む）と適切にコミュニケーションを行い、協調性に富むチーム医療を担うことができる医師を求めます。

(2) 応募資格 医師法第16条の2に基づく2年間の初期臨床研修修了者または修了予定者

(3) 募集領域 産婦人科

(4) 募集人数 6名

(5) 出願期間 2025年9月8日（月）～9月16日（火） 必着

(6) 出願書類 願書（当院所定様式）、履歴書（当院所定様式）、医師免許証コピー、  
志望動機書（A4縦長横書き、フォント：MS明朝11ポイントで600字程度）  
小論文（詳細は（8）をご参照下さい）

(7) 試験日 2025年9月30日（火） 17:30 ～ 19:00 の間  
2025年10月4日（土） 9:00 ～ 12:00 の間

※1 原則対面形式ですが、オンラインでの面接も希望により実施します。

※2 選考日程の都合上、上記以外の試験日には添えませんのでご注意ください。

(8) 選考方法 書類審査、小論文、面接試験

小論文のテーマ：「産科診療における医療安全と多職種協働について」

分娩数の多い千船病院では、複数の業務を平行して行うマルチタスクが不可避です。母児に安全な医療を提供し、複数の医療スタッフと協働する上で必要な、産婦人科医としてあるべき考え方や行動について、自身の具体的な考えを記述して下さい。小論文はA4縦長横書き、フォント：MS明朝11ポイントで1,200字程度で作成し出願書類に同封してお送り下さい。

(9) 登録期間 ※日本専門医機構より発表あり次第、通知します

(10) 採否通知 ※日本専門医機構より発表あり次第、通知します

(11) 千船病院産婦人科プログラムの基本方針

別途に定める「千船病院産婦人科専門研修プログラム」に沿って、3年間の産婦人科研修を行います。補足として、下記に記載する基本方針に沿って研修を行います。

当プログラムに採用された場合、この基本方針に同意頂けたとみなしますことを、ご了承下さい。

- ① 3年間の研修のうち、千船病院は1年6ヵ月、選択研修は1ターム6ヵ月（合計3ターム）です。
- ② 1年次または2年次のいずれかを通年、3年次は前半または後半の6ヵ月を千船病院で研修します。
- ③ 1年次が千船病院外での研修の場合、産婦人科医としての基本手技や考え方を系統的に習得するため前半6ヵ月の研修施設はある程度、研修責任者が相談の上で指定させていただきます。
- ④ 選択研修は6ヵ月単位です（令和8年度採用の新専攻医より3ヵ月単位研修は廃止しています）。
- ⑤ 地域医療（基幹施設外および東京23区・政令指定都市以外にある連携施設での研修）は3ヵ月が必修ですが、当プログラムでは④に則り6ヵ月が基本単位です。
- ⑥ 選択研修については専攻医の希望を尊重する方針ですが、同一施設に多くの専攻医が希望したり、時期が重複したりした場合、必ずしも3年間の間に希望が通らないことがあることをご了承下さい。
- ⑦ 産婦人科専門研修プログラムに定める、必要な経験症例数も念頭に置いて選択研修を行って下さい。経験症例数に不足がある場合、施設の特徴に応じた選択研修先を提案させて頂く場合があります。